

フォーサイド グループ 2023年12月期第1四半期 決算説明資料

補足説明資料

2023年12月期第1四半期 連結業績ハイライト

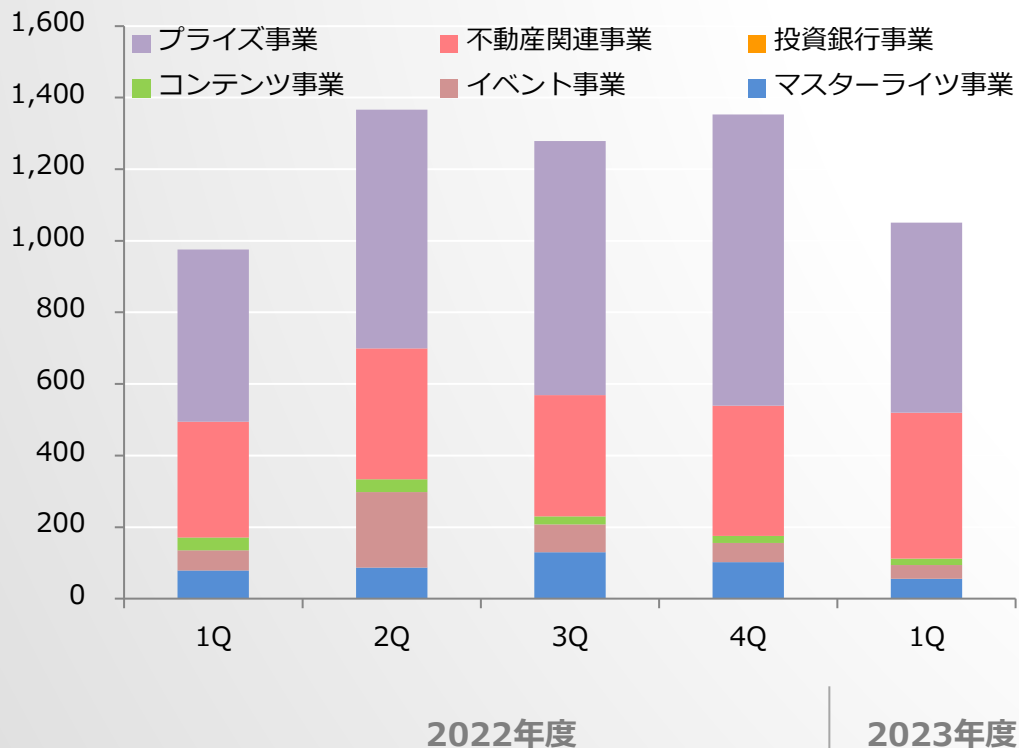
(単位：百万円)

	2022年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年比	主な増減要因・傾向
営業収益	979	1,053	107.6%	<p>2023年12月期第1四半期の営業収益は、主力事業である「プライズ事業」「不動産関連事業」とともに増収となった。その他の各事業においては、減収となったものの、グループ全体の営業収益は前年比107.6%の1,053百万円となった。</p> <p>利益においては、赤字の状態でも早期の業績回復を見込めない連結子会社3社の全所有株式を譲渡する等、経営資源の選択と集中を進め、財務基盤の強化を図った。また、雑誌「Popteen」を紙面からWEBマガジンへとリニューアルを行い、紙代・印刷代等の制作コストの削減に努めることで収益の改善を図った。</p> <p>これらの結果グループ全体の営業利益は△7百万円、経常利益は△11百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は5百万円となった。</p>
売上総利益	403	451	111.9%	
販売管理費	457	459	100.5%	
営業利益	△53	△7	—	
経常利益	△55	△11	—	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△64	5	—	

営業利益は黒字化には至らなかったものの
特別利益の計上により四半期純利益は黒字を達成

営業収益の推移

(単位：百万円)



主力事業のプライズ事業・不動産関連事業は増収

グループ全体でも増収を達成

セグメント別の主な増減要因

プライズ事業

プライズ事業では、キャラクターグッズや雑貨系商材を中心に受注件数が好調に推移。また、輸送費や原材料費が高騰する中、一層のコストの低減に努め、増収・増益を達成。

不動産関連事業

不動産関連事業では、引き続き、新規取引店の獲得や既存取引先の再稼働等、営業強化・拡大に向けての取り組みにより、売上高は前年同期を上回った。管理回収面においては、状況に応じた顧客管理に努め、与信審査及び債権管理業務の効率化に取り組むも、滞納者が増加したことに伴う貸倒引当金繰入額の増加に加えて、営業強化・拡大によるコスト増加等によりセグメント利益は減少。

コンテンツ事業

コンテンツ事業では、電子書籍配信サイト「モビぶっく」において、広告宣伝費の抑制に努めながらも、費用対効果の高いプロモーション施策を継続。また、既存ユーザーに対しては、取扱い作品数の拡充やサイトのユーザービリティの向上を図ることで、顧客継続率を維持。一方で、2022年7月を以って、auスマートパス「アプリ取り放題」が終了したことに伴い、セグメント全体では減収減益。

イベント事業

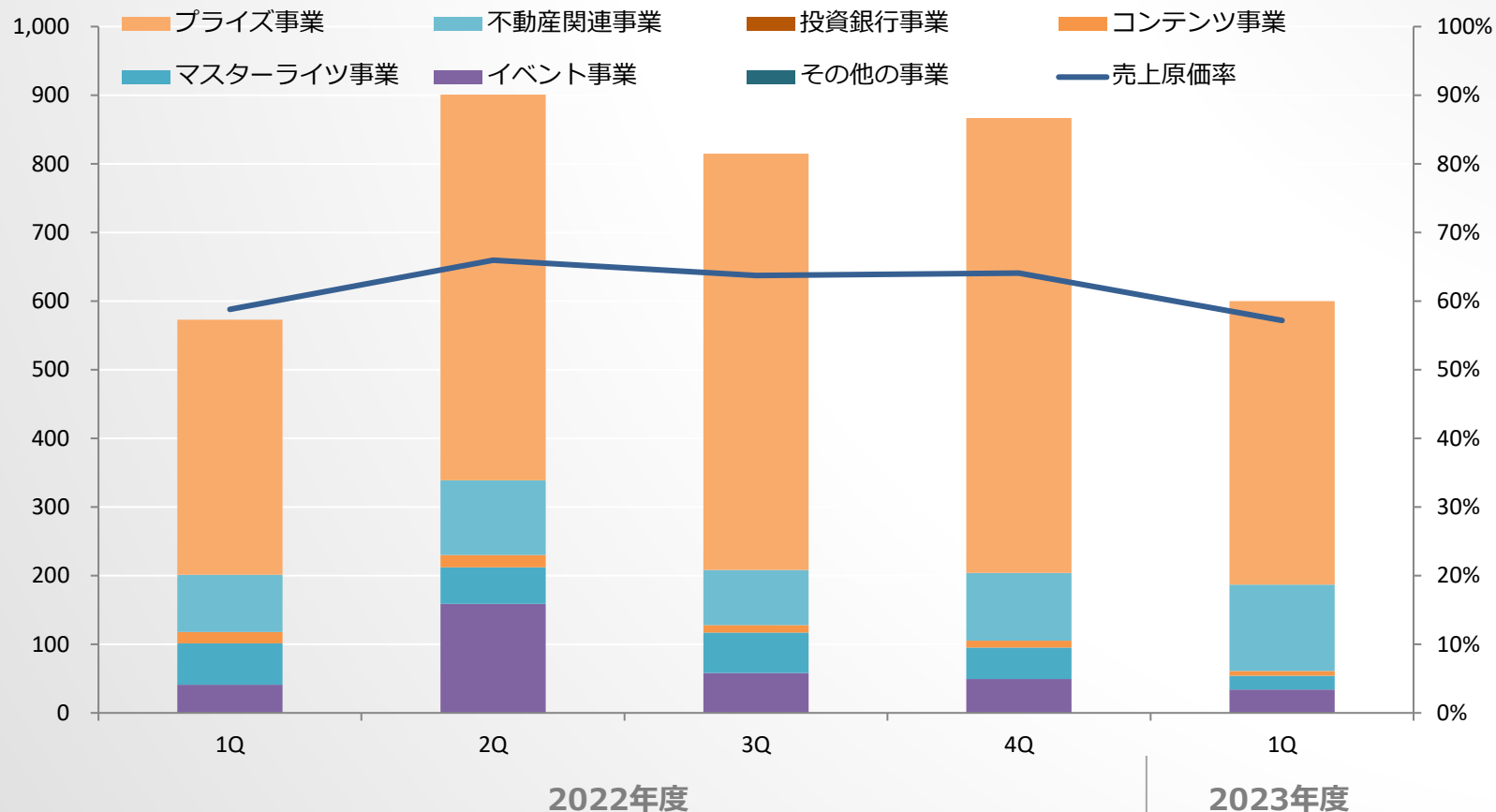
イベント事業では、3月より「PSYCHOVISION hide MUSEUM Since 2000」を大阪で開催し、来場者数、物販ともに好調に推移。一方で、OEM物販の受注が減少したことに伴い、セグメント全体では減収減益。

マスターライセンス事業

女子小中学生向け雑誌「Cuugal」の新イメージモデルにかんちゃん（カジサック（梶原雄太氏）の長女）を起用。「Popteen」においては、2023年3月号より、WEBマガジンへとリニューアルを行い、紙面販売の終了に伴い減収となるも、制作コストの一層の削減により損益は大幅に改善。また、赤字の状態でも早期の業績回復を見込めない音楽関連事業が連結除外されたことで、セグメント損失は大幅に縮小。

原価の推移

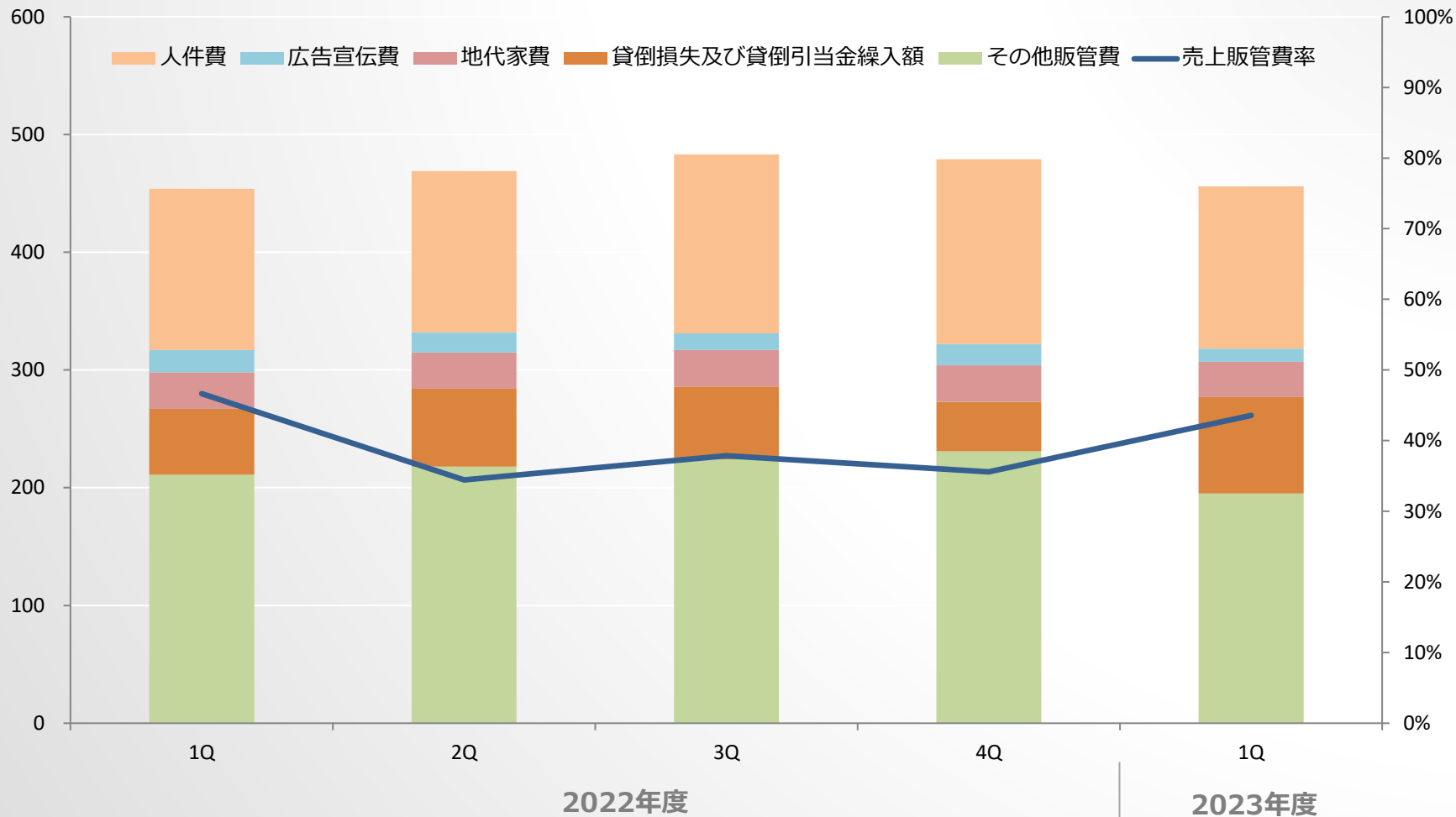
(単位：百万円)



売上高の増加により、売上連動原価も増加
全社でのコスト削減・見直しを継続

販売管理費の推移

(単位：百万円)



不動産関連事業における貸倒引当金繰入額が増加

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2022年度 12月期	2023年度 第1四半期	増減金額	主な増減要因・傾向
資産	4,249	4,192	△56	資産については、現金及び預金の増加1,223百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少267百万円、収納代行未収金の減少987百万円等により、前連結会計年度末に比べ56百万円の減少となった。
負債	3,193	3,131	△61	負債については、支払手形及び買掛金の減少119百万円等により、前連結会計年度末に比べ61百万円の減少となった。
純資産	1,055	1,061	5	純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べ5百万円の増加となった。

(注) 2023年5月12日現在、発行済株式総数は32,557,704株、資本金は100百万円です。

四半期純利益の計上により、純資産は増加

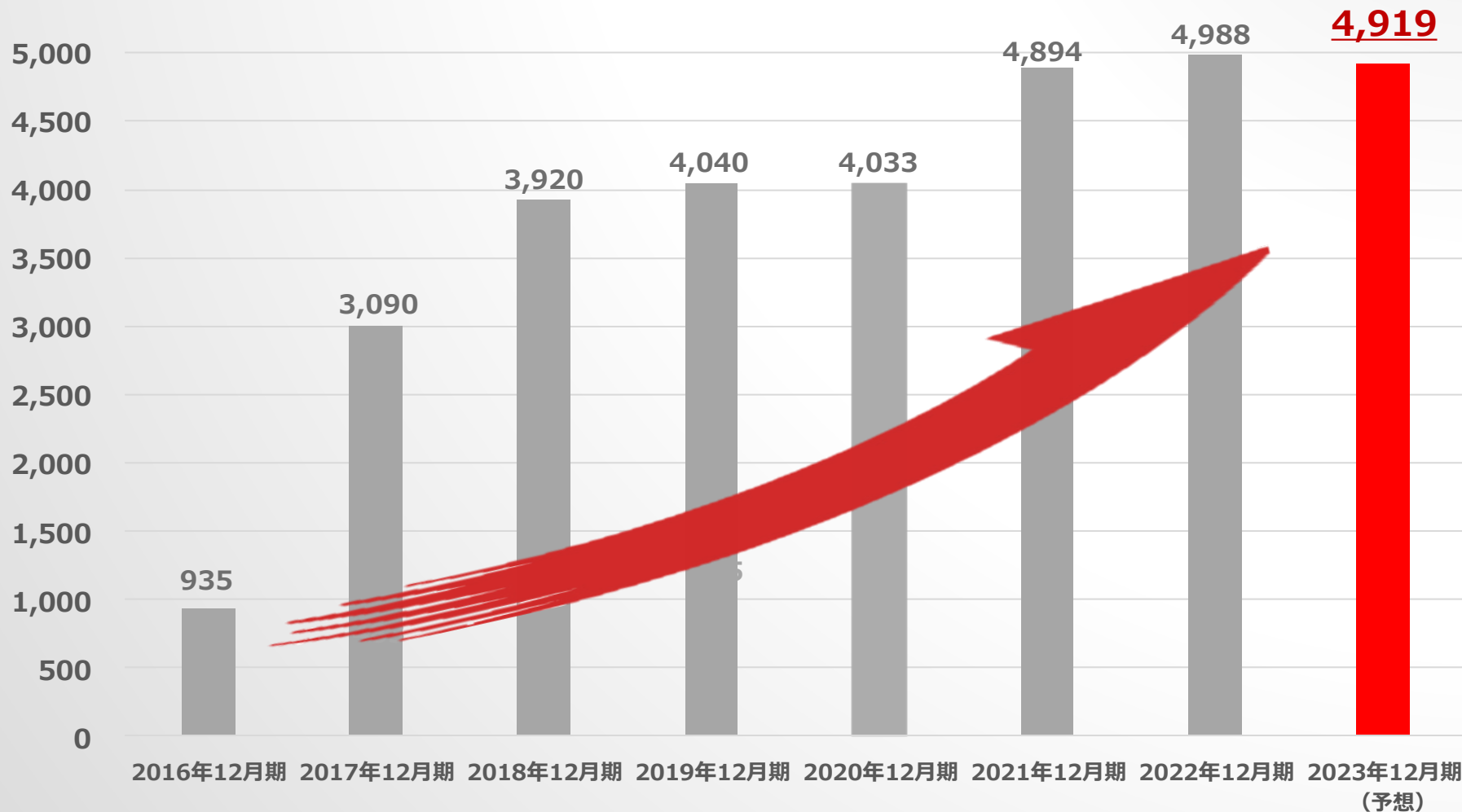


2023年12月期の業績見通し

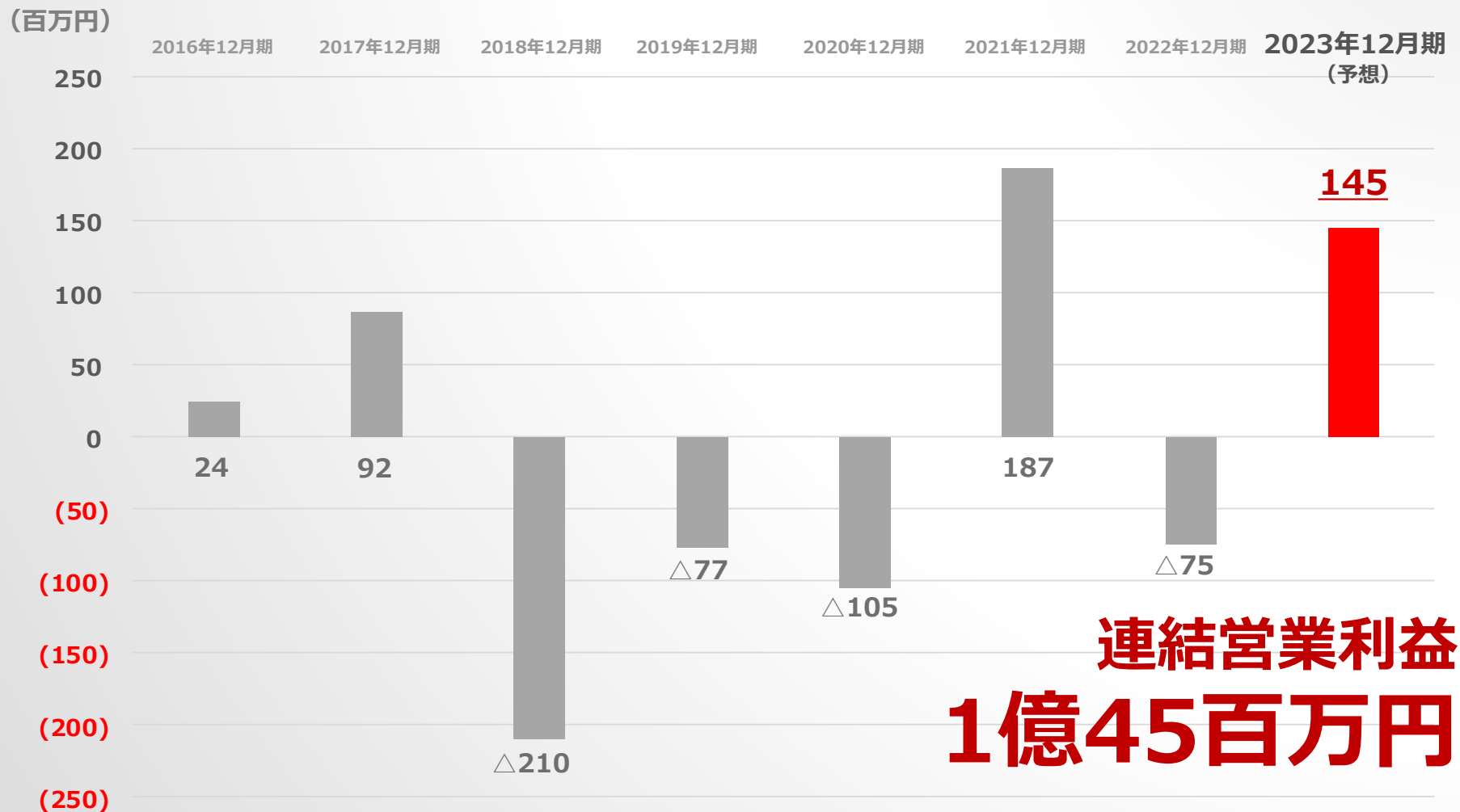
連結営業収益（通期予想）

連結営業収益49億19百万円

(単位：百万円)



連結営業利益（通期予想）





参考資料（グループ概要）

フォーサイドグループ概要

会社名

株式会社フォーサイド (持株会社)



所在地

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目3番1号 E.T.S.室町ビル8階

設立日

2000年3月31日 (2002年10月10日 JASDAQ上場 証券コード2330)

資本金

100,000,000円 (2023年5月12日現在)

経営陣

代表取締役 根津 孝規 常務取締役 飯田 潔 常務取締役 吉田 生喜
取締役 泉 信彦 取締役 松原 俊幸
取締役 河崎健一郎 取締役 荒木 聡
監査等委員 法木 右近 監査等委員 田辺 一男 監査等委員 瀬山 剛

顧問

法律顧問 TMI総合法律事務所

事業

・株式等の保有を通じたグループ企業の統括及び管理等

主な子会社

- ・(株)ブレイク：プライズゲーム用景品の企画・製作・販売/イベント企画・運営
- ・日本賃貸住宅保証機構(株)：賃貸家賃保証/不動産仲介売買/賃貸管理事業
- ・(株)ポップティーン：電子書籍配信事業/出版事業
- ・フォーサイドメディア(株)：出版事業



—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社フォーサイドに属します。